ARTE MUSEUM
NAGOYA

NEWS RELEASE

2026年11月18日
アルテミュージアムナゴヤ株式会社

ついに開業。世界が熱狂したイマーシブミュージアムが、
愛知県知多市・新舞子に

「Arte Museum Nagoya」本日グランドオープン！

名古屋城本丸御殿に着想を得た「光のレガシー、名古屋」や
桜に満ちた「CHERRY BLOSSOMS」など、新作6作品が登場
地元・知多ゆかりのサントリーウイスキー「知多」とのパートナーシップも始動

2026年11月18日（水）、「Arte Museum Nagoya（アルテミュージアムナゴヤ）」が愛知県知多市・新舞子にグランドオープンしました。ソウルを拠点とするデジタルデザイン企業「d'strict」が手がける、世界累計1,300万人超が体験した「Arte Museum」の日本初拠点であり、全世界9館目の展示館です。新作6作品を含む全17空間で開館し、開館前日の17日にはオープニングセレモニーを開催しました。



「Arte Museum Nagoya」公式HP：https://artemuseum.co.jp/

■ 1,300万人が没入した“永遠の自然”が、ついに日本へ

「Arte Museum」は、“ETERNAL NATURE（永遠の自然）”をテーマにしたイマーシブミュージアムです。壁から床までを埋め尽くす映像、作品ごとに設計されたサウンドと香りで、時間や空間を超えた自然の美しさを全身で体感できます。

2020年の韓国・済州を皮切りに、ドバイ、ラスベガス、ニューヨークなど世界8都市へ展開。各地の自然や文化を作品に映してきた「Arte Museum」が日本で描くのは、桜や祭り、「もののあはれ」に象徴される日本の美意識です。









ARTE MUSEUM
NAGOYA

NEWS RELEASE

2026年11月18日
アルテミュージアムナゴヤ株式会社

■ 開館前日の17日には、オープニングセレモニーを開催







開館前日の2026年11月17日（火）、館内最大の空間である「GARDEN」にてオープニングセレモニーを開催しました。Arte Museum Nagoya 代表取締役社長のVictor Choeは主催者挨拶で、「伝統と先端技術がともに息づく名古屋は、自然をデジタルで新たに解釈してきたアルテミュージアムの価値と深く通じ合う都市です」と述べ、「地域とともに成長しながら名古屋の新たな文化ランドマークとして定着し、韓国と日本、そして世界をつなぐ文化の架け橋となることを願っています」と語りました。

来賓としてご出席いただいた鄭 美愛（ジョン・ミエ）駐名古屋大韓民国総領事は、「韓国企業の創造力と日本企業の信頼とが手を携えて築かれたこの空間は、文化交流であると同時に、韓日経済協力の素晴らしい模範です。この空間でのひとときを通じて、両国の人々が互いをより身近に感じられますことを期待しております」と祝辞を述べられました。続いて、d'strict 副社長でありArte Museumのクリエイティブディレクターを務めるジン・リーが、各空間の見どころと新作の展示内容を紹介し、「名古屋の文化と遺産に感銘を受けながら制作してきた作品を、皆様がどのように評価してくださるのか、胸が高鳴っています」と述べ、「現場での反応を作品に反映し続け、長く愛される空間へと育ててまいります」と語りました。

■ オープニングセレモニー 開催概要

日時	2026年11月17日（火）15:00~16:00
会場	Arte Museum Nagoya「GARDEN」
登壇者	Arte Museum Nagoya 代表取締役社長　Victor Choe d'strict CEO　ショーン・リー d'strict 副社長　ジン・リー 駐名古屋大韓民国総領事　鄭 美愛（ジョン・ミエ） 名鉄都市開発株式会社 代表取締役社長　日比野 博 株式会社中日新聞社 代表取締役社長　大島 宇一郎 株式会社ファーストシステム 代表取締役　塚本 政利

ARTE MUSEUM
NAGOYA

NEWS RELEASE

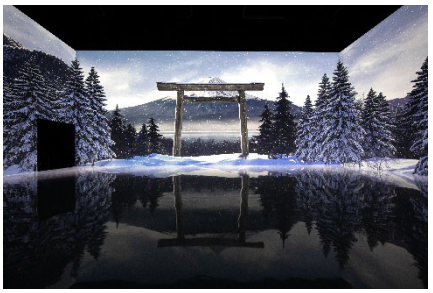
2026年11月18日
アルテミュージアムナゴヤ株式会社

■ 新作6作品から、世界を魅了した名作まで。全17空間が勢ぞろい

全17空間・18作品のうち6作品が新作。名古屋の四季と遺産を描く「光のレガシー、名古屋」をはじめとする新作と、世界のArte Museumで愛されてきた名作を、順にご紹介します。

新作6作品





GARDEN「光のレガシー、名古屋」

名古屋が守り続けてきた技術と伝統、自然と人の営みを、四季の移ろいのなかに収めた超大型イマーシブ・メディアアート。春は名城公園など桜の名所を背景に、桜の開花と落花に「物の哀れ」を映します。夏は名古屋のシャチと涼やかな海、尾張津島天王祭に着想を得た祭りの躍動とノスタルジーを描き、秋は金色に染まる本丸御殿と武士の精神を通して、時を超えた威厳を表現。冬は白川郷の雪景色と名古屋の現代的な都市景観が出会い、自然と技術、伝統と現代の共存を描き出します。



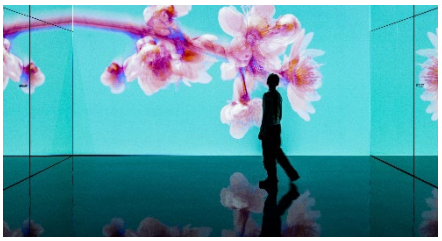
CIRCLE

永遠に循環しながら輝く、深く青い深淵の水。水から始まり、水へと還る旅。空中に浮かび渦巻く円の中心へと歩みを進めます。



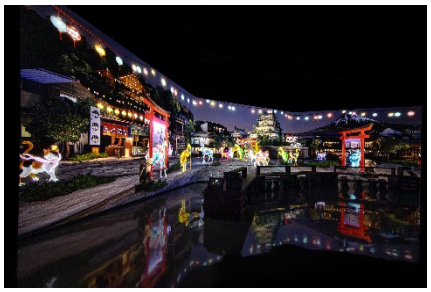
FLOWER「CHERRY BLOSSOMS」

淡い桜色の花びらと柔らかな光が満ちる、桜の春の空間。春を告げる鳥の声、散り際を早める雨。舞い散る花びらと雨の軌跡のなかに、美しさと儚さ、「物の哀れ」が共存します。



FLOWER「CHERRY BLOSSOM ODYSSEY」

桜の叙事詩。桜が満開を迎える繊細な過程をタイムラプスで描き、桜の歴史を新たな視点から捉えます。



LIVE SKETCHBOOK「MATSURI OF SPIRITS」

静かな神社とぬくもりある町並みに灯りがともるころ、山を守るキツネとシカ、水辺を守るカメとヒキガエル、家と商店街を守るネコとイヌが祭りへと向かいます。自分で描いた絵が動き出す参加型アートで、鳥居をくぐった動物たちは精霊として目覚め、夜を守ります。



CAFE dara

月のうさぎ「dara」が今日の運勢を占うデジタルおみくじ付きのカフェ。テーブルの上では、daraと名古屋のランドマークが溶け合う風景を眺めながら、デザートやドリンクを楽しめます。

ARTE MUSEUM
NAGOYA

NEWS RELEASE

2026年11月18日
アルテミュージアムナゴヤ株式会社

世界を魅了した名作



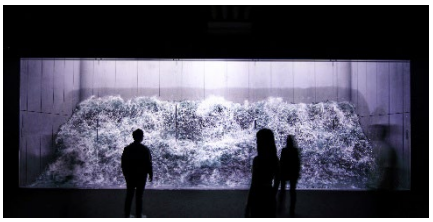
BEACH「NIGHT BEING」

闇が訪れて初めて目覚める海。あなたの動きが暗闇に眠る生命を呼び覚まし、夜の海が光と動きで神秘的な世界を映し出します。クジラやカメと出会う、水平線の消えた深淵の海へ。



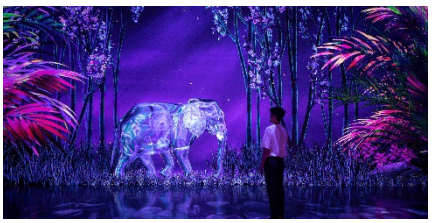
WATERFALL INFINITE

無限の滝に満たされた超現実の空間。ニューヨーク・タイムズスクエアで公開されたパブリックアート「WATERFALL-NYC」の世界を、高さ7mの滝として体感できます。



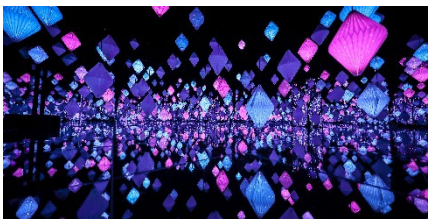
WAVE

今にも崩れそうな、閉じ込められた巨大な波。2020年にソウルで初めて公開され、パンデミック下の人々に楽しみと癒やしを届けた作品です。



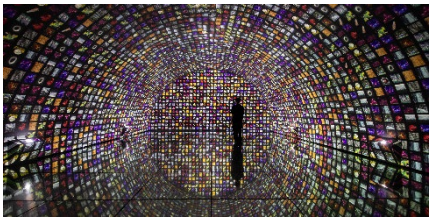
JUNGLE「GLOW」

闇に包まれた深夜のジャングルを、光を放つ生命体が照らします。透明な体で周囲の色に染まる動物たちに出会えます。



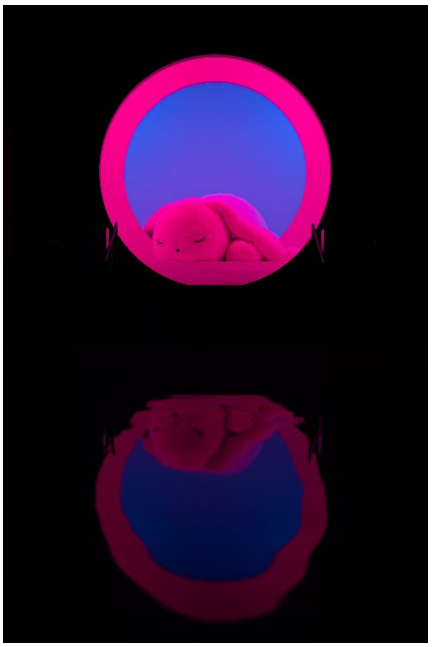
STAR「MILKY WAY」

ペーパーアートが生み出す星明かりの饗宴。鏡で無限に広がる空間で、宇宙の星の中に入り込む感覚を味わえます。



CAVE「ETERNAL NATURE」

時空を超えて、終わりなく続く永遠の自然。岩の洞窟から森の洞窟を経て、空間を超えた世界へ続きます。



SUN

いのちのエネルギーを抱く巨大な太陽。光の源を求めて、太陽の中へ歩みを進めます。



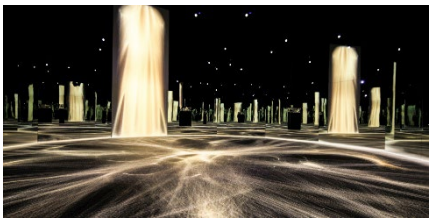
FOREST

美しい精霊の宿る神聖な森。水・風・地・火を象徴する精霊に出会えます。



GARDEN「アルテミュージアム × オルセー美術館」

オルセー美術館の名作を、アルテミュージアムの感性で再解釈した超大型メディアアート。



WATERFALL「SAND」

周りを金色に染める、光り輝く砂の滝。高さ9mから降り注ぎます。

FLOWER「HIBISCUS SEED」

生命の源である種、花を咲かせるための絶え間ない旅。種が光と時の中で目覚め、永遠に咲き続けるムクゲへ生まれ変わります。

dara

韓国語で「月」を意味する名を持つ月うさぎ。長い耳で、風の音や小鳥の声まで自然のすべての物語に耳を澄ます。

ARTE MUSEUM
NAGOYA

NEWS RELEASE

2026年11月18日
アルテミュージアムナゴヤ株式会社

■ アートの余韻に、知多の風景を添えて。 サントリーウイスキー「知多」とのパートナーシップ

光と自然のアートに包まれた後には、知多の地で生まれたウイスキーが待っています。サントリーウイスキー「知多」とのパートナーシップにより、施設入口の知多の風景を紹介するサイネージから帰りのギフトショップまで、知多とのつながりを感じられます。さらにギフトショップの専用ブースでは、両ブランドの名称を併記したオリジナルカートン（全2種）を展開予定です。

※「知多」は、サントリーのシングルグレーン ジャパニーズウイスキーです。
※ギフトショップ専用ブースの展開内容、オリジナルデザインカートンの仕様・時期は、変更となる場合があります。
※お酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。

■ 施設概要・チケット情報

施設名称 Arte Museum Nagoya（アルテミュージアムナゴヤ）
所在地 愛知県知多市新舞子字大瀬8番22
アクセス 名鉄常滑線「新舞子駅」から徒歩3分
開業日 2026年11月18日（水）
営業時間 10：00～20：00（最終入場 19：00）／年中無休
公式HP https://artemuseum.co.jp/
チケットサイト https://feverup.com/m/753163

ARTE MUSEUM
NAGOYA

区分	平日	土日祝
大人	¥3,400	¥3,800
中高生（13～17歳）	¥2,500	¥2,800
小人（4～12歳）	¥1,800	¥2,000

※0～3歳は無料。日付指定制（時間指定なし）。障がい者割引（同伴者1名まで同額）など、詳細は公式HPをご確認ください。

■ d'strictについて

d'strictは、デジタルメディア技術を用いたコンテンツ開発により、革新的な空間体験を創造するデジタルデザイン＆アートカンパニーです。2004年の設立以来、同社は技術革新とともに常に進化を続けてきました。

d'strict

d'strictの強みは、デジタルメディア技術を包括的に理解した上でコンテンツを制作できる能力にあります。視覚的な創造性と、コンテンツとデジタル技術を融合させる卓越した技術を基盤に、コンテンツ企画からビジュアル／モーション／グラフィックデザイン、システム設計／空間統合、ソフトウェア開発、運用管理に至るまで、各分野の専門家が連携し、トータルなビジネスソリューションを提供します。

2020年に韓国で没入型メディアアート展示スペース「Arte Museum」を開設して以来、2022年からは世界主要都市(中国・成都、米国・ラスベガス、UAE・ドバイ、米国・ニューヨーク)へと展開してきました。最近では、体験型メディアアートの遊び場「Arte kids park」をオープンし、B2C事業をさらに拡大しています。また、「d'strict Art Project」や「LED.ART」、DOOH（デジタル屋外広告）事業などを通じて、商業デザインからアート分野へとサービス範囲を広げています。デジタルテクノロジーで革新的な空間体験を創造するd'strictの旅は、これからも続きます。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
Arte Museum Nagoya PR事務局　(株)アンティル内)　担当：中村・井上・村田・高橋・大鋸谷
TEL：03-6821-7863／FAX：03-4335-8385　Mail：artemuseum_nagoya_pr@vectorinc.co.jp